

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月 9日 更新

事務事業名		交通安全啓発事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全		所属部	総務部
	施策	15	防犯・交通安全対策の推進		所属課	安全安心課
	業務分野	51	交通安全意識の高揚		所属班	交通安全対策班 (内線)
課長名	田代 純児		担当者名	下田 青空		
1242						
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	一般	2	1	3	10038	交通安全対策基本法
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	交通事故から市民を守るため、市民の交通安全意識を高め、交通事故防止の各種事業を行う事務である。主な取り組みは以下のとおりである。 平成30年度より熊本北合志警察署の開設に伴い新署管轄での事業活動となる。 ①交通安全対策基本法に基づく合志市交通安全対策協議会の開催 ②街頭キャンペーンや推進大会を開催するなどの啓発活動 ③安全安心の日(毎月1日、10日、20日)及び春・秋・年末年始の交通安全運動期間中の早朝パトロールと街頭指導の実施 ④交通安全教室の実施及び補助
【業務の流れ】	①委員の委嘱、開催通知、資料作成、費用弁償の支払い事務、協議会開催、資料のまとめ ②イベントの計画、参加依頼、啓発用品の購入、支払い、啓発チラシの作製、支払い、開催 ③課員と熊本北合志地区交通安全協会合志支部長による、青パトでの早朝交通パトロール ④教室依頼の受付、講師への依頼、教室の準備、開催
【主な予算費目】	報酬、職員手当、費用弁償、需用費、役務費、負担金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

交通安全教室の開催や交通安全活動の啓発、街頭交通指導など交通安全運動の推進を行った。合志市交通安全対策協議会を書面で開催した。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

- ・街頭キャンペーン事業を実施
- ・安全安心の日及び各交通安全運動期間中に早朝パトロールを行う
- ・交通安全教室の実施
- ・自転車用ヘルメット購入補助金の交付

③予算の主な増減の理由

【拡充事業】令和7年度より実施する自転車用ヘルメット購入補助金の増

成果指標

市内での交通事故発生件数

(単位)

103件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	103件	105	116	140	111	140	140	140	0
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	619	420	3,166	2,681	793	843	793
(A) 事業費計	千円	619	420	3,166	2,681	793	843	793	843

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

市の人口増やTSMC進出等の影響により年々交通量が増加しており、交通事故件数は微増となっている。今後についても本事業の効率化を図りながら啓発を進める。

(4)今後の事業の方向性

- 廃止
  縮小
  事業のやり方改善
  現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)